

東邦医学会雑誌

第59巻 第4号 (平成24年7月)

目次

■巻頭言	温故知新 高木啓吾	159
■退任記念	中村幹夫先生ご略歴 中村幹夫教授送別の辞 加藤尚之 勝呂 徹先生ご略歴 勝呂 徹教授送別の辞 土谷一晃	160 162 163 165
■最終講義	ヘムモデル錯体の電子状態に関する研究： 東邦大学での35年間の研究生活を振り返って 中村幹夫	166
■原 著	腹膜悪性中皮腫：本邦報告例および自験例の検討 菊池由宣，岸本有為，伊藤 謙，塩沢一恵，大塚隆文，渡邊 学， 五十嵐良典，住野泰清，中野弘一，坪井康次	174
■総 説	第139回東邦医学会例会 特別講演： 20年間の感染対策からみた日本の手術の優秀性： 日本の手術患者は米国に比べて165倍も幸せ 草地信也	183
■学会抄録	第140回東邦医学会例会	190
■学位（博士）授与の記録		202
■世界の研究室から	ミネアポリス心臓研究財団留学記Ⅱ 根本尚彦	214
■学会参加記	22nd International Symposium on ALS/MND 狩野 修	216

■教室（診療科）紹介	
泌尿器科学講座（大森）：泌尿器科の新たな未来に向けて	
中島耕一	218
■論 評 肺線維症研究の歩み	
本間 栄	220
■投稿規定	221
■編集後記	224
